

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 1月16日(火) 14283号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.jp
 WEB : <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配送料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

新年賀詞交歓会

需要増見通し 重点4活動を継続

関西電線販売業組合

は電線の日

一般社団法人日本電線工業会(伊藤雅彦会長)など5団体が共催する2024年電線関連団体賀詞交歓会(大阪会場)が12日、大阪市北区の中央電気倶楽部で開かれ=写真、各団体などから約200人が出席、新年の交歓を図った。冒頭、元旦からの能登半島北陸震災の犠牲者を悼んで黙とう。新年の挨拶で伊藤会長(フジクラ会長)は電線需要の増加見通しや重点活動テーマについて述べた。



伊藤雅彦会長

他の共催団体は、電線工業経営者連盟、西日本電線工業協同組合、電線工業健康保険組合、一般社団法人電線総合技術センター。

式に入り挨拶に立った伊藤会長は「23年度の需要(銅電線)は、その半分を占める建設・電販での大型都市開



発や工場建設などにより前年を上回る予想」などと、前年度比2%増の見通しを紹介。24年事業活動の課題としては、引き続き「環境問題への対応、中堅中小企業の経営基盤強化の支援、商慣習の改善、そして海外情勢と技術動向の把握」という4つの重点活動テーマを挙げた。環境問題対応では「2013年に96万トンだったCO₂の排出量を2022年には64万トンまで削減しており、業界各社の努力により2030年には60万トンまでの削減を目指す」、また中堅中小企業経営基盤強化では「少子高齢化により生産年齢人口が大きく減少しているなか、ことに製造現場の作業オペレーターなどの採用に苦戦をされており、採用を進めていけるよう現状を打開していきたい」と述べた。大阪・関西万博については「開催まで460日を切ったが、電線業界としても大いに盛り上げていきたい」と話した。

その後、来賓を代表し、経済産業省近畿経済産業局の信谷和重局長が挨拶した。「2024年は、関西主導で明るい経済にしていきたい」と前置き。大阪・関西万博については「工事は順調に、予定通り進んでいる。(遅れなどを指摘する報道が多いが)雰囲気を変えて行ければと思っている」と話した。また、賃上げについて「去年はバブル期以来の賃上げを達成したが、今年さらには頑張ろうと補正予算を用意し、賃上げのガイドラインを作成している」と経産省の取り組みを紹介。また、設備投資にふれ、「こちらも多く支援策を用意している。(過去の経済の経験から)苦しい時はチャンス、関西は多くの工場があり、投資に活用していただきたい」などと語った。来賓は、同局と中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪府中小企業団体中央会の計7人。

続いて、電線工業会副会長で西日本電線工業協同組合の尾崎勝・理事長(伸興電線社長)が、能登半島北陸震災の復興を祈念し、隆盛の年となるよう発声して乾杯、懇親会に移った。

KYOWA
 関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください

本社・本社工場 千葉工場

協和電線工業株式会社
 KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市福町1丁目7番地
 TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470

千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

新年賀詞交歓会

野崎会長の挨拶 (要約)

日本鉱業協会

日本鉱業協会(野崎明会長)は10日、2024年新年賀詞交歓会を東京都千代田区のKKRホテル東京で開催した。コロナ禍をはさんで4年ぶりの開催。野崎会長は、能登半島北陸震災被災者へのお見舞いの後、年頭の挨拶を述べた。



昨年、2023年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルスが5類感染症へと移行し、我が国の経済活動が正常化に向けて進み始めたことは明るいニュースでした。同じく5月にG7広島サミットが開催され、当業界で取り扱う非鉄金属も、重要鉱物として議題の一つとなり、「重要鉱物セキュリティのための5ポイントプラン」が採択されました。その後の重要鉱物を冠する閣僚級会合にも繋がり、責任ある資源・サプライチェーンの構築に向けて取り組むべき事項について、国家間での認識の共有化が進んだ年でもありました。

しかしながら、長期化するロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエルとハマスの衝突による中東情勢の緊迫化など、世界情勢は不安定な状況が継続しております。このような紛争の一刻も早い停戦と平和的な解決を切に願います。

世界経済に目を向けますと、ゼロコロナ政策解除により回復が期待された中国経済は、不動産不況などを背景に力強さを欠く状況が続きました。米国経済は年間を通じて概ね堅調さを維持しましたが、インフレ抑制のための高金利政策が維持されました。一方、我が国経済は緩やかに回復が進みましたが、対照的な金利政策による金利差から、為替相場は一時150円/ドルを超える円安ドル高となりました。低調な中国経済やドル高は非鉄金属相場の重石となり、円安は電力料金や燃料費等の高止まりの一因ともなって、当業界の収益を圧迫しました。

さて、新たに迎えるこの2024年には、米国、台湾、ロシアなど、世界情勢に大いに影響する国々や、インドネシアなどの資源国において、大統領選や大統領選挙が予定されております。紛争や世界の分断、資源ナショナリズムの行方に注視が必要です。また、日米の金融政策についても転換点を迎えており、中国経済の先行きは不透明感が拭いきれていない状況にあります。各国が選挙や政策の次なる打ち手を選択した結果、干支で「甲辰(きのえたつ)」にあたる本年が、様々な問題が良い方向に進み始める年となることを期待しております。

今申し上げたことは我々自らがコントロールできない事柄ばかりではありませんが、長期的な非鉄金属需要はGXの実現に向けて増加していくことに変わりはありません。当業界の社会的使命である資源の確保、素材の安定供給を継続的に果たしていくために、将来に向けた課題に着実に取り組んでいくことが肝要であると考えております。

その課題の中でも、当業界にとって重要なものは、就任記者会見でも掲げました「資源の安定確保」、「電力問題」、「リサイクルによる持続的な循環型社会の構築」、「人材確保と育成の強化」の4点です。

1点目の「資源の安定確保」について、ご承知のとおり非鉄金属は広く産業全般に使われ、GX実現にも必要不可欠な素材であり、資源の安定的な確保の重要性は経済安全保障の観点からも、ますます高まっております。他方、資源開発で企業が負担するリスクは極めて大きいものとなっており、国による様々な支援制度が充実してきていることは、誠に時宜を得たものと考えております。

鉱業税制では、経済産業省をはじめ関係者の皆様にも多大なご尽力をいただき、海外投資等損失準備金制度の2年間の延長が認められる見通しとなりました。来年3月末には、減耗控除制度が租税特別措置法上の適用期限を迎えます。長期的、かつ継続的な資源開発に必要な不可欠な制度であり、延長・拡充を強く要望してまいります。

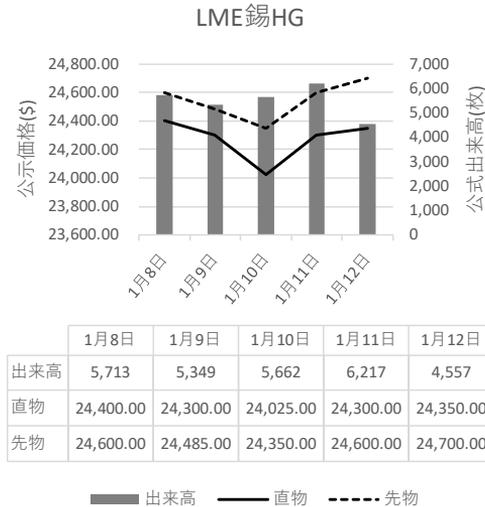
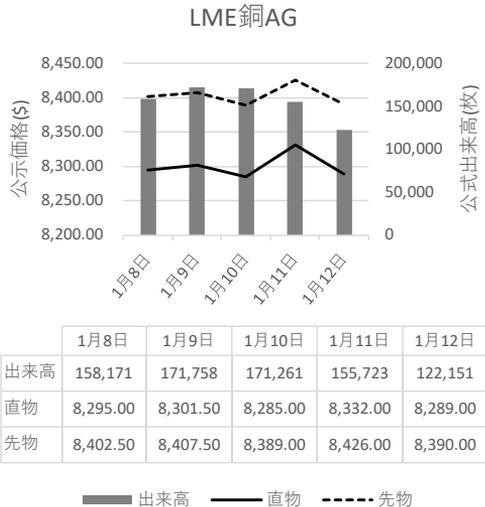
加えて、資源獲得競争の激化や資源ナショナリズムの高まりの中で、我が国の総力を挙げた戦略的な資源外交がますます重要になるものと考えております。

2点目の「電力問題」について、我が国の電力料金は諸外国に比べて割高であり、多量の電力を消費する製錬所の国際競争力を押し下げている状況にあります。再生可能エネルギーの拡大を含むGX実現に必要な不可欠な素材を供給する製錬業へのFIT賦課金の減免措置の維持・拡大は非常に重要であり、引き続き要望してまいります。

また、ベースロード電源の確保のため、安全性が確認された原子力発電所の再稼働の更なる推進が必要と考えております。昨年成立・公布されたGX脱炭素電源法のもと、再生可能エネルギーの拡大と原子力発電の活用が進んでいくことで、我が国の電源構成が低廉で安定的、かつグリーンなものとなっていくことを期待しております。

3点目の「リサイクルによる持続的な循環型社会の構築」について、廃棄物から様々な有価物を回収するには多様なメタルを回収できる複数の製錬所が必要です。当業界は、製錬所ネットワークとしてこれを既に有しており、長年培ってきた回収や無害化処理の技術・ノウハウなども兼ね備えております。このことはアジア圏における競争優位となるポテンシャルを秘めていると考えており、国際的な資源循環ネットワークの中核となる機会と捉えております。そのために、国内製錬所の維持・強化やLiBリサイクルの技術開発に積極的に取り組んでおります。貴重な国内資源であるリサイクル原料の確保に向けた環境整備はもちろんのこと、海外リサイクル原

LME公式値週間推移 1月8日~1月12日(現地)



※ 1月12日の出来高は速報値です

料の確保に向けても、各行政機関・団体と連携を強めていきたいと思います。

また、都市鉱山、リサイクルといった言葉は心地よく響く一方で、収集や集荷、前処理等に相応のコストがかかるという事実は、世間一般ではあまり認知されていないのではないかと感じております。リサイクルによる循環型社会が持続可能なものとなるよう、リサイクルの実態を社会に浸透させていく活動にも取り組んでいく必要があると考えております。

4点目の「人材確保と育成の強化」について、大学や大学院における冶金・資源関係のカリキュラムの廃止が進み、少子化も相まって、専門的な人材の確保・育成が非常に困難になっている現状がございます。会員各社は、大学への寄付講座の提供や、共同研究などを通じた産学連携を積極的に進めることで、人材を育成する活動を行っています。行政機関とも連携を強めて、こうした動きを加速していきたいと思います。

当協会としても、資源・素材学会による研究助成・奨学金交付、現場担当者会議、鉱業振興会による研究成果報告など定期的な発表の場を設けております。このような取組は技術力の維持や底上、および高度人材の輩出に非常に有効だと考えており、引き続き今年も力を注いでまいります。

また、一般分野へのアウトリーチ活動として、科学技術館における展示(メタルファクトリー)や科学イベント等への参加などを通じて、非鉄金属へのすそ野が広がるよう取り組んでおります。社会に必要不可欠な非鉄金属の魅力を、これまで以上に訴求できるよう、関係団体との協働等も含めて積極的に企画してまいりたいと思います。

以上、当業界が直面する諸課題の解決に向け、当協会および協会員は、本年も全力を挙げて取り組む所存でございますので、引き続き関係者の皆様のご理解とご支援を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、新しい年の初めにあたりまして、皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



1月後半の減摩合金価格を発表

フジメタル工業

フジメタル工業は、1月後半の減摩合金算定価格を改定、16日より適用。新算定価格は次の通り(ホワイトメタルS規格品、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は、前回比)。

【ホワイトメタル】

- ◇1種… 4,470円(▲15) ◇2種… 4,355円(▲10)
- ◇2種B… 4,290円(▲10) ◇3種… 4,225円(▲10)
- ◇4種… 3,765円(▲5) ◇5種… 3,525円(▲15)

- ◇6種… 2,740円(◎5) ◇7種… 1,430円(◎15)
- ◇8種… 1,275円(◎15) ◇9種… 1,115円(◎10)
- ◇10種… 1,015円(◎15)

【棒半田】

- ◇錫60%… 3,090円(▲10) ◇錫50%… 2,685円(▲10)
- ◇錫40%… 2,280円(▲10) ◇錫30%… 1,880円(▲5)

【原料】

- ◇錫… 4,160円(▲20) ◇アンチモン… 1,975円(◎95)
- ◇銅… 1,244円(▲24) ◇鉛… 358円(-)
- ◇亜鉛… 425円(◎2) ◇砒素… 2,550円(-)

能登地震支援1千万円寄付

三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、2024年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震の被害に対し、被災地支援として日本赤十字宛に1,000万円を寄付することを決め公表した。グループ従業員による募金も予定している。

人事改組

東邦亜鉛株式会社(2024年1月15日付)

■改組:金属・リサイクル事業(製錬セグメント、環境・リリサイクルセグメント)と電子部材・機能材料事業を2大コア事業としてそれぞれ本部制に。各本部に製造、営業、技術開発を配置、各本部長が収益責任を負う。プレーティング事業、機器部品事業、ソフトカーム事業の3事業から撤退し、関わる人員(国内の1割相当)は事業ポートフォリオ再構築で人員配置

■執行役員人事、異動のみ:専務執行役員、社長補佐兼システム統括部長(最高財務責任者(CFO)兼サステナビリティ推進本部長兼システム統括部長兼DX推進室長兼管理本部管掌)▷常務執行役員、経営企画部担当兼電子部材・機能材料事業本部長兼電子部材営業部担当兼機能材料営業部担当(資源事業部長兼ソフトカーム事業部担当兼資材調達部担当)中川英樹▷常務執行役

員、金属・リサイクル事業本部製錬所統括兼兼安中製錬所長兼製錬技術部担当(金属・リサイクル事業部製錬所統括兼安中製錬所長兼技術・開発本部管掌)森田英治▷常務執行役員、電子部材・機能材料事業本部副本部長兼藤岡事業所長兼製品開発部担当兼機器部品事業部担当(電子部材事業部長兼電子部品ユニット長兼藤岡事業所長兼機能材料事業部担当兼機器部品事業部担当)飯塚茂▷執行役員、資源事業部長兼資材部長兼ソフトカーム事業部担当(CBH Resources Ltd.CEO)有本龍平▷執行役員、金属・リサイクル事業本部小名浜製錬所長(金属・リサイクル事業部兼小名浜製錬所長)高橋康司▷執行役員、金属・リサイクル事業本部長兼金属営業部長兼大阪営業部長(金属・リサイクル事業部長兼金属営業部長兼大阪営業部長兼事業企画部長)佐藤藤和▷執行役員、最高財務責任者(CFO)兼管理本部長(管理本部長)二木健匡

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp

木村金属株式会社
06-6552-7840

大阪市大正区

故銅市況

前週末13日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,332.00ドルより43.00ドル安の8,289.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,262.20ドルより21.00ドル安の8,241.20ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,426.00ドルより36.00ドル安の8,390.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,355.00ドルより16.00ドル安の8,339.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の377.65セントより3.60セント安の374.05セント。SHFE銅相場の2月限は、前営業日の6万8,030元より60元高の6万8,090元。

週明け15日の東京為替市場TTSレートは、前週末の146.32円より0.15円の円高ドル安、1ドル=146.17円。13日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,289.00ドル。この値と15日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の125万7,000円より8,000円安の124万9,000円。この日、電気銅建値は124万円に据え置かれた。

為替動向

12日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0960ドル~1.0970ドルで推移した。この日発

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(1月前半)

2S=191円~212円、63S=176円~227円、アルミホイール(1P)=193円~207円、ビス付サッシ=91円~100円、エンジンコロ=92円~104円、込合金(機械铸件)=92円~100円、缶プレス(ソフト)=62円~72円。

関西地区(1月前半)

2S=205円~217円、63S=207円~242円、印刷版=202円~207円、アルミホイール(1P)=198円~241円、ベースメタル=126円~131円、機械铸件=87円~91円、ダライ粉=104円~107円、ビス付サッシ=92円~117円、缶プレス=75円~80円。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

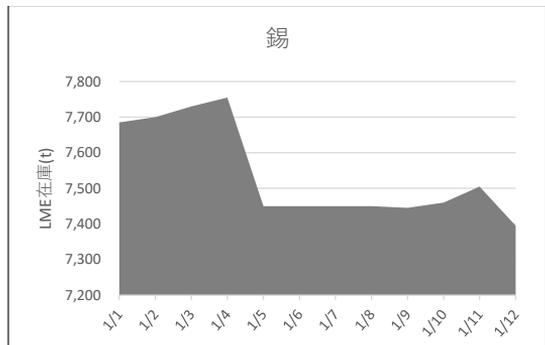
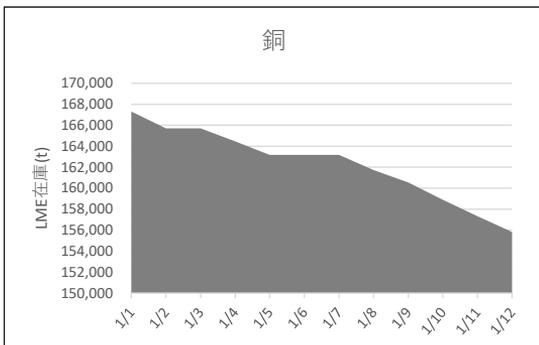
〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中 1-16-8
電話 06-6649-0045 代表
〒556-0011 工場 大阪市浪速区稻荷 1-11-5
電話 06-6561-7331~2

表された米国の2023年12月PPIは、前月比で市場予想の0.1%上昇に反し0.1%下落。前年同月比では前月の0.8%上昇から1.0%上昇となったが低水準でFRBの早期利下げの可能性が意識されドル売りが優勢になった。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前日と比べて0.0040ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2750ドル~1.2760ドルで推移した。

12日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ0.35円の円高ドル安、1ドル=144.85円~144.95円で取引を終えた。米国の2023年12月PPIは前月比で0.1と下落と市場予想に反して下落した。インフレ沈静化に伴いFRBが早期利下げに踏み切るとの観測が高まり長期金利が低下、円買いドル売りが進んだ。

15日早朝の東京外国為替市場でも円相場は小幅ながら上昇した。8時30分、前週末17時と比べ0.07円の円高ドル安、1ドル=145.07円~145.08円で推移した。米国の物価関連指標下振れでインフレ沈静化観測が拡がり、FRBが3月FOMCで利下げに動くとの思惑から円買いドル売りが促された。円は対ユーロでも上昇。8時30分、前週末17時と比べ0.39円の円高ユーロ安、1ユーロ=158.76円~158.82円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 1月1日~1月12日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は8,241.20ドル

COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は小幅続伸

LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,492.70ドル、アルミ2,171.75ドル



13日朝入電した海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が、1月12日入電の8,332.00ドルより43.00ドル安の8,289.00ドル。反落して0.52%安。この週0.69%の下落。1月に入って2.21%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の8,426.00ドルより36.00ドル安の8,390.00ドル。反落して0.43%安。この週0.71%の下落。1月に入って2.21%の下落。LME公認倉庫の現地1月11日銅在庫は、前日の15万7,325トンより1,500トン減の15万5,825トン。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場は、1月限が、1月12日入電の377.65セントより3.65セント安の374.00セント。2営業日の続落で1.08%安。この週1.44%の下落。1月に入って3.62%の下落。2月限は、1月12日入電の377.45セントより3.55セント安の373.90セント。2営業日の続落で1.02%安。この週1.55%の下落。1月に入って3.71%の下落。

SHFE(上海期貨交易所)銅相場は、1月限が、1月12日入電の6万8,240元より20元高の6万8,260元。2営業日の続伸で0.22%高。この週0.31%の下落。1月に入って1.17%の下落。中心限月に当たる2月限は、1月12日入電の6万8,030元より60元高の6万8,090元。2営業日の続伸で2.03%高。この週0.38%の下落。1月に入って1.28%の下落。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2万4,300.00ドルより50.00ドル高の2万4,350.00ドル。2営業日の続伸で1.35%高。この週0.62%の上伸。1月に入って3.28%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2万4,600.00ドルより100.00ドル高の2万4,700.00ドル。2営業日の続伸で1.44%高。この週1.02%の上伸。1月に入って3.14%の下落。LME公認倉庫の錫現地1月11日在庫は、前日の7,505トンより110トン減の7,395トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,095.00ドルより37.00ドル安の2,058.00ドル。6営業日ぶりの反落で1.77%安。この週1.68%の上伸。1月に入って1.33%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,117.00ドルより28.50ドル安の2,088.50ドル。6営業日ぶりの反落で1.35%安。この週1.63%の上伸。1月に入って0.99%の上伸。LME公認倉庫の現地1月11日鉛在庫は、前

日の12万1,150トンより1,500トン減の11万9,650トン。

亜鉛も反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,508.00ドルより28.00ドル安の2,480.00ドル。反落して1.12%安。この週1.35%の下落。1月に入って6.08%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,526.50ドルより23.50ドル安の2,503.00ドル。反落して0.93%安。この週1.46%の下落。1月に入って5.69%の下落。LME公認倉庫の現地1月11日亜鉛在庫は、前日の21万3,675トンより2,800トン減の21万0,875トン。

アルミは下落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,203.00ドルより28.00ドル安の2,175.00ドル。2営業日の続落で1.32%安。この週1.83%の下落。1月に入って6.87%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,245.00ドルより21.50ドル安の2,223.50ドル。下落して0.96%安。この週1.75%の下落。1月に入って6.65%の下落。LME公認倉庫の現地1月11日アルミ在庫は、前日の56万0,575トンより万2,000トン減の55万8,575トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月12日入電より横ばいの1,785.00ドル。この週横ばい。1月に入って15.16%の上伸。3か月物の前場売値も、1月12日入電より横ばいの1,785.00ドル。この週横ばい。1月に入って15.16%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金(NASAAC)相場の前場売値は、1月12日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週横ばい。1月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、1月12日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週横ばい。1月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の1万6,250.00ドルより175.00ドル安の1万6,075.00ドル。反落して1.08%安。この週2.36%の上伸。1月に入って1.38%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の1万6,525.00ドルより175.00ドル安の1万6,350.00ドル。反落して1.06%安。この週2.28%の上伸。1月に入って1.33%の下落。LME公認倉庫の現地1月11日ニッケル在庫は、前日の6万8,610トンより498トン増の6万9,108トン。

LME公示価格(US\$)／1月12日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,289.00	24,350.00	2,058.00	2,480.00	2,175.00	1,785.00	2,285.00	16,075.00
	前営業日比	▲ 43.00	50.00	▲ 37.00	▲ 28.00	▲ 28.00	0.00	0.00	▲ 175.00
	週間増減比	▲ 0.69%	0.62%	1.68%	▲ 1.35%	▲ 1.83%	0.00%	0.00%	2.36%
先物	公示価格	8,390.00	24,700.00	2,088.50	2,503.00	2,223.50	1,785.00	2,285.00	16,350.00
	前営業日比	▲ 36.00	100.00	▲ 28.50	▲ 23.50	▲ 21.50	0.00	0.00	▲ 175.00
	週間増減比	▲ 0.71%	1.02%	1.63%	▲ 1.46%	▲ 1.75%	0.00%	0.00%	2.28%

海外非鉄金属相場

(1月13日 入電・現地 1月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, N Y コメックス相場) and rows for current price, previous day, and high/low prices.

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing monthly price trends for Copper (銅HG), Gold (金), Silver (銀), Platinum (プラチナ), and Palladium (パラジウム).

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for '採算価格' (Calculation Price) showing prices for LME (COMEX), COMEX, and Shanghai (上海) for various metals like Copper, Gold, Silver, and Nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US Producer Prices (Silver) showing prices for EH and HH companies.

■NY相場

Table for NY Market prices for copper and nickel.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London Market prices in dollars for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, Indium, Selenium, Spongy Tantalum, Ferrum, Cobalt, Magnesium, and Tantalum.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for K L T M Tin prices showing exchange rates and prices for different grades.

■LME在庫(トン)

Table for LME Inventory (LME Stock) showing current and change in stock for various metals.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai Inventory (Shanghai Stock) showing current and change in stock for various metals.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME Pre-Market prices showing prices for various metals.

■上海相場

Table for Shanghai Market prices showing prices for various metals.

*15日のKLTMは入電がありません

非鉄金属製品相場

(1月15日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1590	1585	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1640	1635	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	59~61
銅大板2×1×2	1720	1785	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	104~107
銅管(ベース)	1770	1785	鉛板1.5ミリ	580	580	3C×1.6	109~112
水道用管(m当たり)13ミリ	1680	1695	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0	157~160
銅棒25ミリ	1500	1555	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1555	1600	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36
銅線0.9ミリ	1580	1615	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6
銅帯6×50	1460	1555	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245
銅平角線	1780	1785	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1295	1305	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876
〃 0.3ミリ	1325	1335	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893
黄銅大板2×1×2	1445	1485	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858
黄銅管	1940	1785	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037
復水器用黄銅管	1910	1755	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260
黄銅棒快削25ミリ	1055	1065	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1085	1095	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135~138
四角棒	1115	1125	白金(グラム)		◆4769	4C×2	181~185
鍛造用	1095	1105	パラジウム(グラム)		◆5230	6C×2	258~264
ネーバル	1195	1205	金(グラム)		◎10561	7C×2	296~303
高力	1195	1205	銀(キログラム)		◎122210	合金鉄 11月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	1480	1485	レアメタル輸入価格 11月通関(CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	158
黄銅平角線ロール仕上	1680	1695	金属ケイ素(99.99%未満)		345	〃 その他	193.9
黄銅条1.5×100	1290	1320	モリブデン酸化物		5530	フェロシリコン55%以上	237
リン青銅板一般用1.0ミリ	2920	3110	タンタル		97928	フェロクロム4%以上炭素含有	285
〃 バネ用0.3ミリ	3170	3370	マグネシウム		498	フェロモリブデン純分60%以上	5708
リン青銅棒25ミリ	3030	3240	コバルト		5354	フェロバナジウム	3184
リン青銅線3ミリ	3400	3610	インジウム		33625	フェロニッケル33%未満	562.6
洋白板一般用1.0ミリ	3630	3780	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ				326
〃 バネ用1.0ミリ	3760	3930					

減摩合金	1月16日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	◆4470
2種	◆4355
3種	◆4225
4種	◆3765
5種	◆3525
7種	◎1430
8種	◎1275
9種	◎1115

銅合金地金	1月9日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1285
2種	1585
3種	1655
6種	1395
7種	1490
YBSC 3種	1130
LBC 3種	1585
PBC 2種	1685



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (1月15日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 45,000(1)

山元建値 電気銅 1240(10) 金 9,585(15)
 () 実施日 電気鉛 363(11) 銀 110,120(15)
 電気亜鉛 421(10) 錫(99.99%) 5,050(4)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値	
1号銅線	1106	1099	電気銅 ◆1207	◆1202	◆1209	◆1204	
2号銅線	1064	—	電気亜鉛	393	387	393	387
上銅(新切)	1077	1069	蒸留亜鉛	381	375	381	375
雑ナゲット	944	943	再生ダイカスト亜鉛2種	329	323	329	323
並銅	1019	1005	再生亜鉛(98%)	286	280	286	280
下銅	1000	978	電気鉛	340	337	340	337
銅削粉	980	978	再生鉛1号	317	307	320	315
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	322	318	325	321
新切黄銅セバ	805	814	錫1号	3800	3750	3800	3750
コーベル	769	772	アンチモン	1850	1800	1850	1800
黄銅棒地	747	760	ニッケル(メッキ用)	2400	2350	2400	2350
黄銅削粉	741	756	コバルト	5100	4800	5100	4800
並黄銅	745	715	セレニウム	3800	3600	3800	3600
黄銅ラジエター	602	594	ビスマス	1500	1400	1500	1400
交叉ラジエター	693	666	カドミウム	800	750	800	750
黄銅鑄物	750	—	マグネシウム合金	480	460	480	460
山送り(55%)	410	—	アルミ地金99.70%	◆361	◆357	◆363	◆359
上青銅鑄物	870	—	アルミ二次地金99%	328	323	328	323
並青銅鑄物	868	853	〃 90%	308	303	308	303
上青銅鑄物削粉	863	—	アルミ二次合金ADC12	421	416	424	419
並青銅鑄物削粉	853	838	鑄物用C2BS	446	441	448	443
新切リン青銅(伸銅)	—	1098	青銅合金地金3種	1575	1565	1655	1645
〃 (鑄物)	984	—	〃 6種	1325	1315	1345	1335
リン青銅削粉	902	891	ハンダ錫60%	◆3000	◆2960	◆3020	◆2990
新切洋白(電子材)	914	898	〃 50%	◆2605	◆2555	◆2625	◆2595
新切亜鉛	257	257	〃 40%	◆2275	◆2215	◆2230	◆2200
ダイカストくず	170	170	減摩合金2種	◆4260	◆4230	◆4265	◆4235
亜鉛ドロス	150	155	〃 4種	◆3705	◆3680	◆3710	◆3680
上鉛	192	190	〃 7種	◎1375	◎1325	◎1375	◎1325
電池素鉛ケース込	80	80	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		55	60
活字鉛	171	168		〃 ダライ粉		40	45
新切アルミ1級	238	247		高耐食ステンレスSUS316		185	185
新切サッシ1級	240	245		耐熱ステンレスSUS310		285	285
新切合金1級	230	230		13クローム 新切		28	29
機械鑄物1級	210	226		ハイス 9種		190	190
ビス付サッシP	222	220					
合金削粉P	165	165					
込ガラP	138	140					
カン・バラ	163	158					

非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202401